

安芸区のまちづくりの方向性（事務局修正案）について

《まちづくりの方向性》ひとを育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり

まちづくりの担い手や子育て支援体制の確保、防災・防犯力の強化などの地域課題の解決に取り組み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくりを進める。特に、中山間地では、定住の促進などにより、地域コミュニティの活性化を図る。

《まちづくりの方向性》豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくり

岩滝山や蓮華寺山、鉾取山、絵下山などの山々や瀬野川の水辺などの豊かな自然を保全・活用し、区民が身近に緑や水に親しむことのできる環境づくりに取り組み、豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくりを進める。

《まちづくりの方向性》ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり

かつての西国街道沿いの史跡や伝統行事を始めとする歴史・文化資源の保存・活用・継承に取り組む。また、住民が地域を愛する心を育み、多様性を受け止め、互いに認め合い、交流することができるまちづくりを進める。

《まちづくりの方向性》東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり

隣接する府中町、海田町、熊野町及び坂町を始めとした東部地域との連携を一層促進させ、住民相互の交流や経済面、生活面での結び付きを一層深めることにより、共に活力とにぎわいのあるまちづくりを進める。

「まちづくりの方向性」の提示案と修正案の比較

「まちづくりの方向性」の提示案	「まちづくりの方向性」の修正案	特記事項
<p>《まちづくりの方向性》豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくり 岩滝山や蓮華寺山、鉾取山、絵下山などの山々や瀬野川の水辺などの豊かな自然を保全・活用し、区民が身近に緑や水に親しむことのできる環境づくりに取り組み、豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくりを進める必要がある。</p> <p>《まちづくりの方向性》安全・安心に地域で支え合いながら暮らせるまちづくり 少子高齢化の進展や地域コミュニティの希薄化など地域を取り巻く環境が大きく変化中、子育て支援体制の確保や防災・防犯力の強化などの地域課題の解決に組み、安全・安心に地域で支え合いながら健康に暮らせるまちづくりを進める必要がある。特に、人口減少という深刻な課題に直面する中山間地域では、まちづくりの担い手の確保や定住の促進などにより、地域コミュニティの活性化を図る必要がある。</p> <p>《まちづくりの方向性》ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり かつての西国街道沿いの史跡や伝統行事をはじめとする歴史・文化資源の保存・活用・継承に取り組む必要がある。また、住民が地域を愛する心を育み、多様性を受け止め、互いに認め合い、交流することができるまちづくりに取り組む必要がある。</p> <p>《まちづくりの方向性》東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり 人口減少時代を迎える中、隣接する府中町、海田町、熊野町及び坂町との連携を一層促進させ、住民相互の交流や経済面、生活面での結び付きを一層深めることにより、ともに活力とにぎわいのあるまちづくりに取り組む必要がある。</p>	<p>《まちづくりの方向性》^②ひとを育み、安全・安心で地域が支え合いながら^②健康に暮らせるまちづくり 少子高齢化の進展や地域コミュニティ^③の希薄化など地域を取り巻く環境が大きく変化中、まちづくり^④の担い手や子育て支援体制の確保、防災・防犯力の強化などの地域課題の解決に組み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくりを進める^⑤必要がある。特に、人口減少^③という深刻な課題に直面する中山間地域では、まちづくり^④の担い手の確保や定住の促進などにより、地域コミュニティの活性化を図る^⑤必要がある。</p> <p>《まちづくりの方向性》豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくり 岩滝山や蓮華寺山、鉾取山、絵下山などの山々や瀬野川の水辺などの豊かな自然を保全・活用し、区民が身近に緑や水に親しむことのできる環境づくりに取り組み、豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくりを進める^⑤必要がある。</p> <p>《まちづくりの方向性》ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり かつての西国街道沿いの史跡や伝統行事を始めとする歴史・文化資源の保存・活用・継承に取り組む^⑤必要がある。また、住民が地域を愛する心を育み、多様性を受け止め、互いに認め合い、交流することができるまちづくりに^⑥取り組む^⑤必要がある。 を進める。</p> <p>《まちづくりの方向性》東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり 人口減少時代^③を迎える中、隣接する府中町、海田町、熊野町及び坂町^⑦を始めとした東部地域との連携を一層促進させ、住民相互の交流や経済面、生活面での結び付きを一層深めることにより、共に活力とにぎわいのあるまちづくりに^⑥取り組む^⑤必要がある。 を進める。</p>	<p>① 4つの方向性の順番は、順位や優先度を示すものではないが、『まちづくり』は『ひとづくり』という、安芸区のまちづくりの基本的考えを全体に反映させるため、「ひと」をキーワードとする方向性を1番に置く。</p> <p>② 「ひとづくり」及び「健康」を加える。</p> <p>③ 基本計画と重複する記載は省略する。</p> <p>④ 「担い手の確保」を冒頭に移動する。</p> <p>⑤ 「～必要がある」の記載は削除する。</p> <p>⑥ 「まちづくりに取り組む」→「まちづくりを進める」に統一する。</p> <p>⑦ 隣接する東部地域としては、東広島市、呉市も含まれるが、府中町等4町は安芸区の合併旧3町及び1村と同じ安芸郡であることから、特に結び付きが深い自治体として交流・連携に取り組んできた経緯を踏まえ、府中町等4町を始めとした東部地域に修正する。</p>